

34

広島県

働くことが魅力と感じる
職場に～JA広島市
の“人づくり”～

J A 広島市

谷川 純
たにがわ じゅん

働くことが魅力と感じる職場に ～JA広島市の“人づくり”～



JA広島市 谷川 純

JA広島市の現状と課題

JA広島市の現状

- ・職員数の減少
- ・若手・中堅職員の離職増加
- ・モチベーションの低下
- ・採用難 . . .

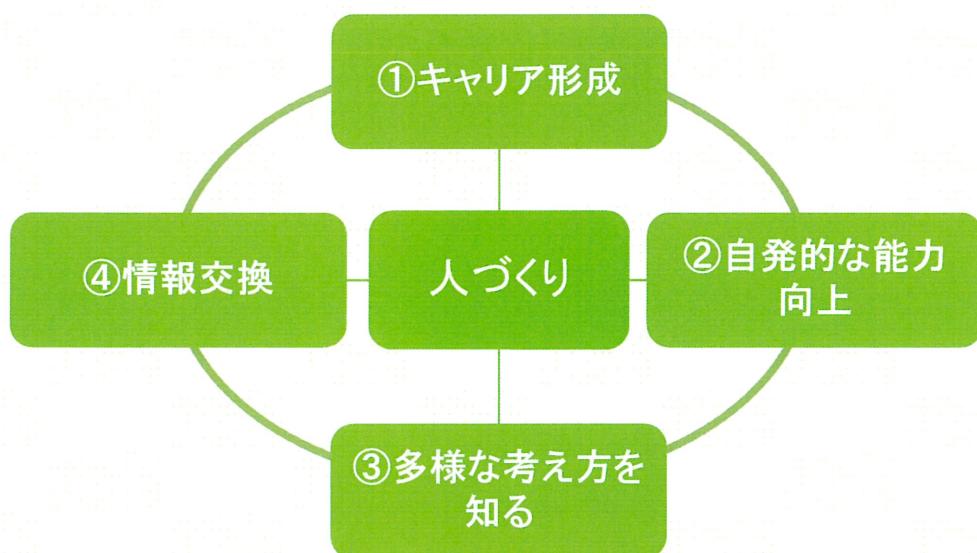
社会情勢

- ・多様な価値観
- ・少子高齢化・労働人口の減少
- ・働き方改革
- ・物価高騰 . . .

- JA広島市で働くことにやりがいを感じ、意欲を持ち活躍できる「魅力ある職場」
➤ 職員一人ひとりに寄り添い、共に成長していく

職員を大切にし、職員に選ばれる
JA広島市の“人づくり”

課題解決に向けた取り組み



課題解決に向けた取り組み

①キャリア形成を通じた“人づくり”

- キャリアコンサルタントを導入し、キャリア形成を行う
 - 対象者：新入職員から30代の中堅職員
 - 効 果：組織に対するエンゲージメント意識の醸成
自身のキャリアについて客観的に考えるきっかけづくり

②自発的な能力向上を支援する“人づくり”

- 資格取得のチーム化により、自己啓発意識の向上を図る
 - 対象者：資格試験受験者
 - 効 果：キャリアコンサルティング後の自己啓発
自己啓発の習慣化・他の職員とのコミュニケーション

課題解決に向けた取り組み

③多様な考え方を受け入れた“人づくり”

○多様な考え方を知り、自身の考え方をアップグレードする

対象者：教育係・役席者・管理職者・所属長

効 果：個人の考え方へ偏らないよう、環境変化を受け入れる
人材育成に対する組織共通の認識と意識を高める

④協同組合としてのつながりの強化と情報交換による“人づくり”

○JAグループ内での情報交換と、協同組合で働くことの再認識を図る

対象者：役職員全員

効 果：自JAの良い点、改善すべき点を知る
組織についての知識を深め、目指すべき職員像を意識する

おわりに

JA広島市の“人づくり” =

多様化を“魅力ある違い”として捉えられる“人づくり”

◆お互いを想いやり、相手に寄り添い、共に成長する

◆環境変化を察知し、受け入れ、適応する能力の向上

◆役職員が一体となって取り組む

JA広島市 = “働くことが魅力と感じる職場”

